

バリアフリー教室 in 高崎市立鼻高小学校

群馬運輸支局では令和3年10月21日（木）高崎市立鼻高小学校において、バリアフリー教室を開催しました。当日は群馬バス株式会社と群馬中央バス株式会社のノンステップバス、榛名観光株式会社の福祉タクシー、群馬トヨタ株式会社の福祉自動車を使用して車いすや視覚障害者の疑似体験及び介助体験、福祉車両体験を行いました。

【開催概要】

- 日 時：令和3年10月21日（木）9：00～12：10
- 場 所：高崎市立鼻高小学校
- 参加者：小学6年生14名、小学5年生13名
- 主 催：群馬運輸支局
- 共 催：（一社）群馬県バス協会
- 協 力：高崎市立鼻高小学校／社会福祉法人群馬県社会福祉協議会
社会福祉法人高崎市社会福祉協議会／高崎市市民部地域交通課
（一社）日本自動車販売協会連合会群馬県支部
群馬バス（株）／群馬中央バス（株）
榛名観光（株）／群馬トヨタ（株）



バス出前講座

【プログラム】

- オリエンテーション
 - ・参加者紹介、注意事項説明等
- 心のバリアフリー学習（パネル説明）
- 疑似体験／介助体験
 - ・車いす体験、アイマスク体験、福祉車両乗車体験、バス出前講座等



アイマスク体験



参加者の感想

- ・もし白杖や車いすの人が一人でいたら、助けてあげたいなと思いました。普段できない体験をして、楽しかったけれど不自由なことがたくさんあるのだと思いました。
- ・バリアフリー教室で福祉車両というものがあることがわかりました。もし不自由な人がいたら、優しく接しながらお手伝いをすることが大切なんだなと思いました。
- ・バリアフリーは、「壁をなくす」の意味で障害者のために役立ち、あらゆる人に幸せを送ることだと私は思います。



福祉車両乗車体験



車いす体験



●その他

バスの利用方法を教える「バス出前講座」が群馬県バス協会の共催として行われ、普段バス利用していて気になった点や不明な点を積極的に聞いてました。